

平成 28 年度岡山県高等学校総合体育大会（軟式野球の部）備中地区予選

2016 年 5 月 3 日

V S 興譲館高校

@水島中央公園野球場

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
矢 掛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
興譲館	0	2	0	0	0	0	0	0	×	2

矢：福尾、三澤魁太 — 林

矢掛高校の先発は、2 年生右腕の福尾（井原中）。

- 1 回裏、興譲館高校の攻撃。先頭に中前打で出塁され、盗塁を決められる。続く二打者を打ち取るも、四番打者に四球を与え、盗塁で二・三塁とされる。しかし、ここは福尾の落ち着いた投球で、無失点。
- 2 回表、興譲館高校の攻撃。先頭に中前打を放たれる。次打者の打球が失策となり、一・二塁。次打者の犠打で一死二・三塁のピンチを招く。次打者の内野ゴロを本塁へ送球するも、間に合わず野選となり先制点を奪われる。続く打者の三塁手ゴロで二死とするも、二塁の飛び出した走者を刺そうと送球する間に、三塁走者の生還を許す。この回、2 点を奪われる苦しい展開。
- 4 回表、矢掛高校の攻撃。先頭の林（真備東中）が中前打で出塁。竹井（美星中）の進塁打で一死二塁となる。さらに、山木（美星中）が遊ゴロで二死三塁とする。ここで、三澤大地（真備東中）が四球を選び出塁し、盗塁を決めるも後続が続かない。
- 4 回裏、興譲館高校の攻撃。先頭から連打と失策で無死二・三塁のピンチを迎える。しかし、このピンチは福尾が踏ん張り、後続を三者凡退に抑える。
- 5 回表、矢掛高校の攻撃。二死から代打：多賀圭吾（矢掛中）が痛烈な左越三塁打を放ち出塁するも、あと一本が出ず得点を挙げるができず、苦しい状況が続く。
- 5 回裏、興譲館高校の攻撃。ここで矢掛高校の投手交代。2 年生右腕の三澤魁太（真備中）がマウンドに登る。二死から中前打を放たれるも林の好送球で盗塁を刺し無失点。テンポの良い投球を見せる。
- 6 回裏、興譲館高校の攻撃。先頭に左前打を放たれるも、三振と、盗塁を刺し二死。さらに、左前打を放たれるが、鋭い牽制で走者を刺し、この回を無死点に抑える。
- 7 回裏、興譲館高校の攻撃。二死から、連続四球を与えてしまうも、次打者を抑え、この回を守る。
- 8 回表、矢掛高校の攻撃。先頭に代打：高見（小北中）を送り込み、中前打で出塁する。代走に公式戦初登場の 1 年生の小池（総社西）が送られる。多賀圭吾が犠打を決め一死二塁。二死から林が左前打で出塁し、盗塁を決めるが後続が続かず、最終回の攻撃にかける。
- 8 回裏、興譲館高校の攻撃。一死から左越二塁打を放たれるも後続を断ち、無失点。9 回の攻撃に望みを託す。
- 9 回表、矢掛高校の攻撃。先頭の山木（美星中）が中前打を放ち出塁。進塁打と多賀尚（矢掛中）の四球などで二死二・三塁。ここで、期待の代打：山室（美星中）を送り込むが打球は投手が好捕し、試合終了。

矢掛高校は 2 - 0 で興譲館高校に敗戦した。今日のこの試合では 4 回以降チャンスを作るもあと一本が出ず、うまく生かすことができなかった。チャンスの場面での力みや、失策後の処理など、ミスが重なってしまった。しかし、最後まで諦めずプレーを続けることができ、惜しくも点にすることはできなかったが終盤には良い雰囲気ので攻撃を行っていた。明日の高梁城南高校との試合を矢掛高校らしい、攻めの姿勢を貫き、頑張ってもらいたい。

（文責：那須 春花）

新チームの戦績 **10** 勝 **10** 敗 **2** 分け